

各種手当をご存じですか？

児童の健全育成や高齢者および障害者の福祉の増進を図るため、各種手当支給制度があります。

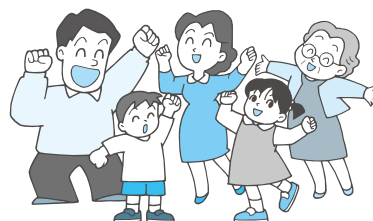
対象と思われる人で、まだ手当を受けていない人は、手続きをしてください。

手続き場所

- ①、④、⑤、⑥ 福祉課福祉G (内線152)
- ② ③ 福祉課介護保険G (内線154)
- ⑦～⑩ 児童課児童G (内線143)

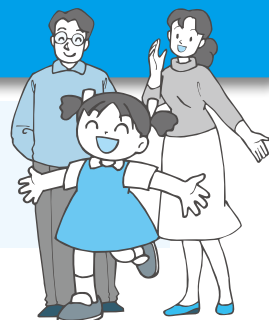
名称	支給要件	所得制限
① 幸田町心身障害者扶助費	身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持っている人 * 下記の人は除きます ● 介護人が在宅介護手当受給者 ● 施設入所者 ● 65歳以上の新規・転入 * 手帳・等級変更の場合は、支給額の変更はありません。	無
② 幸田町在宅介護手当	要介護3～5で65歳以上の高齢者を在宅で介護している同一世帯（住民票を同一にされている）の親族 * 対象者が入院、入所している期間は除きます。	無
③ 幸田町家族介護手当	要介護4または5で町民税非課税世帯の65歳以上の高齢者を過去1年間介護保険サービスを受けず（ショートステイは7日以内なら可）に在宅で介護している同一世帯（住民票を同一にされている）の親族	有
④ 特別障害者手当	20歳以上で、知的または身体に著しい障害があるため、日常生活において常時特別の介護が必要な人 * 施設入所者、長期入院者は除きます。 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障害が重複している人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障害があり、1 Q20以下の人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障害または1 Q20以下で、ほかに3級相当の障害が2つ以上ある人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障害または1 Q20以下、もしくは、これと同程度の障害または病状がある人で、日常生活でほぼ全面介護が必要な人	有

名称	支給要件	所得制限
⑤ 障害児福祉手当	20歳未満で、知的または身体に著しい重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護が必要な児童 * 施設入所者は除きます。 ● 1級身体障害児 ● 2級身体障害児の一部（常時介護を必要とする人） ● 1 Q20以下の知的障害児 ● 上記と同程度の障害または病状で常時介護が必要な人	有
⑥ 愛知県在宅重度障害者手当	● 身体障害者手帳1・2級 + 1 Q35以下の人（1種） ● 身体障害者手帳1・2級（2種）の人 ● 1 Q35以下の人（2種） ● 身体障害者手帳3級 + 1 Q50以下の人（2種） * 施設入所者および特別障害者手当、障害児福祉手当の受給者、65歳以上の新規手帳取得者は除きます。	有
⑦ 児童扶養手当	父または母、もしくは、両親のいない18歳以下（18歳に達した日の属する年度の末日まで）の児童を養育している人 * 老齢福祉年金以外の公的年金を受けている人は、除きます。 * 親の一方が重度の心身障害者の場合は対象になります。	有
⑧ 愛知県遺児手当	父または母、もしくは、両親のいない18歳以下（18歳に達した日の属する年度の末日まで）の児童を養育している人 * 支給期間は認定から5年間です。 * 親の一方が重度の心身障害者の場合は対象になります。	有
⑨ 幸田町遺児家庭扶助費	父または母、もしくは、両親のいない義務教育修了前の児童を養育している人 * 親の一方が重度の心身障害者の場合は対象になります。	無
⑩ 特別児童扶養手当	20歳未満の障害児（身体障害者手帳1～3級程度、療育手帳A・B判定、内部障害、精神障害など）を養育している人	有



10月から子ども手当が変わりました 申請をお忘れなく！！

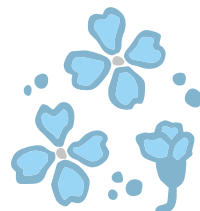
これまで子ども手当を受け取っていた人も含め、
すべての人（公務員の方は勤務先へ申請）が申請が必要です。



◇申請は11月30日、遅くても3月末までをお願いします。

3月末までに申請をすれば、10月分からの手当を受け取ることができます。

- ◆申請が必要な人には11月初旬ごろにお知らせを送ります。
- ◆受給資格があると思われる人で、お知らせが届いていない人はお問い合わせください。
- ◆11月30日までに申請された人
 - 2月10日に10月分～1月分
 - 6月8日に2月・3月分の手当を支給する予定です。
- ◆3月末までに申請された人
 - 6月8日に10月分～3月分の手当をまとめて支給する予定です。



◎10月分からの支給額は以下のとおりです。

【手当の月額】（平成23年10月分～平成24年3月分）

- ・0歳～3歳未満 : 15,000円（一律）
- ・3歳～小学校修了前 : 10,000円（第3子以降は15,000円）
- ・中学生 : 10,000円（一律）



ご注意ください！

以下に該当する人は随時、速やかに申請してください。

（3月までに申請しても、上記のようにさかのぼって手当を受け取ることはできません。）

- ◆10月以降に幸田町に転入した人
- ◆10月以降にお子さんが生まれた人

10月以降に幸田町に転入した人は、前の市町村を転出した日（転出予定日）の次の日から数えて15日を経過するまでに、10月以降にお子さんが生まれた人は、お子さんが生まれた日の次の日から数えて15日を経過するまでに必ず申請してください。翌月分から手当を受け取ることができます。

小学校体育大会結果発表

問合せ 学校教育課学校教育 G (内線 422)

9月29日(木)に幸田中央公園で平成23年度幸田町小学校体育大会が町内の小学校6年生379人の参加の下、開催されました。今まで練習してきた自分の自己ベストを目指して力一杯、走ったり跳んだりしました。



平成 23 年度 幸田町小学校体育大会成績一覧

(敬称略)

種目	順位	男 子			女 子		
		氏名	校名	記録	氏名	校名	記録
100m 走	第 1 位	寺島 飛翔	豊坂	13 秒 69	杉浦 彩華	坂崎	14 秒 74
	第 2 位	藤田 純平	深溝	14 秒 71	山本 碧	中央	15 秒 43
	第 3 位	中瀬 貴治	荻谷	14 秒 73	福富 樹	坂崎	15 秒 77
1000m 走	第 1 位	金澤 克明	深溝	3 分 15 秒 44	難波 佑衣	荻谷	3 分 28 秒 97
	第 2 位	山本 佳温	坂崎	3 分 24 秒 29	望月 茉湖	深溝	3 分 36 秒 43
	第 3 位	志賀 陸人	豊坂	3 分 24 秒 64	楠 あい美	荻谷	3 分 37 秒 84
走り高跳び	第 1 位	川崎 翔大	荻谷	1m30cm	永井美与子	中央	1m25cm
	第 2 位	山本 陸	中央	1m30cm	清水 紀早	中央	1m25cm
	第 3 位	磯部 龍成	豊坂	1m25cm	宮本 有彩	坂崎	1m20cm
走り幅跳び	第 1 位	米津 康輔	荻谷	4m10cm	國弘 桃香	荻谷	4m00cm
	第 2 位	近藤 優成	幸田	3m98cm	松下 琴音	深溝	3m75cm
	第 3 位	大熊 真矢	幸田	3m95cm	渥美 里咲	坂崎	3m75cm
ボール投げ	第 1 位	福岡雄太郎	深溝	55m28cm	宇都宮奈美	幸田	44m59cm
	第 2 位	大西 理斗	荻谷	53m88cm	伊與田陽佳	荻谷	39m31cm
	第 3 位	池田 颯斗	中央	53m22cm	渡邊 華暢	坂崎	38m76cm
4 × 100mR	第 1 位	吉田勇斗・米津康輔 中瀬貴治・内藤慎也	荻谷	59 秒 20	難波佑衣・武部礼奈 國弘桃香・林 杏奈	荻谷	1 分 01 秒 59
	第 2 位	藤田純平・次井紘愛 齋藤駿磨・金澤克明	深溝	1 分 00 秒 31	渥美里咲・杉浦彩華 福富 樹・宮本有彩	坂崎	1 分 02 秒 09
	第 3 位	相川雄也・平岩永光 小林竜也・山本佳温	坂崎	1 分 01 秒 63	山本 碧・清水紀早 杉山 雅・菅谷美来	中央	1 分 04 秒 08

※50m走競技については男子110人、女子51人が出場し、全選手に記録証が授与されました。

前回までの大会記録

(敬称略)

種目	男 子		女 子	
100 m 走	内田 一作	荻谷小 12 秒 80 (昭和 63 年)	伊藤 美紀	中央小 14 秒 30 (昭和 60 年)
1000 m 走	山田 滉介	荻谷小 3 分 12 秒 49 (平成 20 年)	日高 咲子	深溝小 3 分 28 秒 03 (平成 5 年)
走り高跳び	柴田 亮輔	中央小 1m50cm (平成 11 年)	近藤ひろみ	中央小 1m33cm (平成 2 年)
走り幅跳び	伊奈 和彦	幸田小 4m88cm (昭和 63 年)	羽根淵純子	幸田小 4m32cm (平成 15 年)
ボール投げ	熊谷 貴人	幸田小 72m25cm (平成 18 年)	寺田 美紅	荻谷小 55m40cm (平成 20 年)
4 × 100mR	市川雅也、内田一作、内田栄、太田英紀	荻谷小 55 秒 10 (昭和 63 年)	松元真理、羽根淵純子、川口憂衣、大村三恵	幸田小 59 秒 59 (平成 15 年)

町政モニターの皆さんからいただいたご意見を紹介します

町では、町民の皆さんの考えや意見などを、町政運営の参考としていくため、モニター制度を設置しています。町政モニターの皆さんからは町政全般のこと、町の行事、事業などについての意見を述べていただいています。8月に行われました平成23年度第2回町政モニター会議にて、いただきましたご意見について、主なものを要約してご紹介します。

第2回会議 8月31日（水）開催

意見1「防災訓練について」

東日本大震災や東海・東南海・南海地震発生の懸念を受け、住民の危機意識を高めるためにも実践に即した訓練を実施して欲しい。

【回答】 今までは防災広場の1カ所で訓練を行っていましたが、実践に向け地元の会場での防災訓練も行います。地域の皆さんに学区の防災倉庫の中身を知ってもらい、いざというときは自分たちで使えるようにしていただきたいと思います。また、地域コミュニティの形成をしっかりとしてもらい、どこに誰が住んでいるか地域で把握して欲しいと思います。既に行政区単位や学区単位で独自に訓練を実施して、コミュニティの形成を図り、危機意識のモチベーションを高め継続していく取り組みをされている地区もあります。



▲平成22年度幸田町総合防災訓練

意見2「災害時要援護者の避難所整備について」

東日本大震災で被災した寝たきりの人、障害のある人などが避難所で理解されずに居づらくなって避難所を出て行ったということがあった。寝たきりの人、障害のある人などの避難所の整備について町はどのように考えているか。

【回答】 緊急避難後の避難所の状況を判断し、必要に応じて災害時要援護者用に避難所を開設することを考えています。避難所での生活に支障をきたす人は状態に応じた避難所を指定し、支援しやすい環境を整えるように努めていきます。また、対象となる人は災害時要援護者登録をして、地域の支援を受けるようにしていただきたいと考えています。

意見3「小学校にも部活動をつくってほしい」



▲ユニバーサルホッケー

蒲郡市には小学校にも部活動がある。ほかの学校との大会に参加できる部活動を幸田町の小学校にもつakって欲しい。

【回答】 部活動の設置は各学校の裁量で決められています。幸田町の小学校に部活動はありませんが、幸田町はスポーツ事業が盛んで、ユニバーサルホッケー、少年少女スポーツ教室、ジョギング大会など、地域のスポーツ指導者が熱心に取り組んでいます。子ども会活動でのソフトボール、ドッジボールも活発で、大会もあります。また、小学校体育大会が開催され、町内の小学生のスポーツ交流が行われています。町には小学生がスポーツに取り組む環境は十分整備されています。そのほか、町内や近隣市にスポーツ少年団もいくつかあり専門的に取り組みたい子どもは所属しています。

意見4「若者のメンタルヘルス支援について」

大学生や20代、30代の若者のメンタルヘルスの相談などについて行政にはどのような支援があるか。

【回答】 町として実施しているのは、心配ごとお気軽相談、身体・知的・精神障害者相談があります。そのほかにも、西尾保健所が行っている精神保健福祉相談もあります。広報こうたの「毎月の相談」のコーナーに掲載しています。ご利用ください。

意見5「幸田音頭・新幸田音頭をみんなで踊ろう」

子どものころ皆で踊った経験があると、町外に出た人も大人になって町へ戻って踊る機会があると懐かしく感じるので、小学校で踊る機会を設けたらどうか。

【回答】 一部の小学校では学区運動会で踊るため、運動会の練習のときに踊りの練習もしています。地区の人を招いて教えていただいている小学校もあります。大変良いことだと思います。郷土愛が育まれる一因になればよいと思います。ご意見があったことを各小学校に伝えます。



▲今年の町民総踊り

問合せ 企画政策課情報G (内線343)